

公益財団法人 榎山奨学財団

2026 年度 奨学生募集要項 [大学学部学生]

1. 趣旨

この奨学金は、当財団の定める指定大学の学生で学業優秀、品行方正、身体強健で修学意欲がありながら、経済的理由により修学が困難な者に対し奨学金を給付することによって、社会的に有用な人材を育成することを目的とします

2. 応募資格と併給について

応募者は、学業・人物ともに優秀でかつ修学可能な心身を持ち、学資の支援を必要とし、次の全ての条件に該当する者となります

(1) 各指定大学一年次に在籍する者で、面接を受け推薦された者

(2) 大学を卒業または退学後、再び大学に入学した者は除く

(3) 財団の会合に参加し、円滑に交流が可能な者

(4) 他の育英奨学事業を行う財団等の奨学金と併給は不可

日本学生支援機構の貸与・授業料等減免・給付型奨学金の併給は可

但し、第Ⅰ区分・第Ⅱ区分の給付は併給不可

学内奨学金・地方公共団体奨学金との併給は可

(5) 当財団主催の「新入生オリエンテーション」への参加を必須とします

(2026 年度は 9 月 27 日 (日) に行います)

オリエンテーションに参加できない方は応募不可

対象：2026年度入学の学部1年生
(別科は不可)

【面接について】
指導教員に推薦調書の依頼をする際、面接を受けてください。

JASSO定期採用給付奨学金申請者の方は、6月初旬に採用及び支援区分結果が確認できます。(奨学係までお問い合わせください。)

3. 応募および給付内容

(1) 応募可能人員 各大学 2 名まで 学内選考を行います。

(2) 採用人員 20 名程度 (指定大学 40 大学より応募された人員より選考)

(3) 給付月額 60,000 円

(4) 給付期間 大学入学後 連続する 4 年間

(5) 給付方法 応募書類に記入した銀行口座 (本人名義に限る) に送金

(6) 給付スケジュール

第一回 8 月末日 (4, 5, 6, 7 月分) ※2 年次から第一回のみ 6 月末日

第二回 9 月末日 (8, 9 月分)

第三回 11 月末日 (10, 11 月分)

第四回 1 月末日 (12, 1 月分)

第五回 3 月中旬 (2, 3 月分)

(7) 奨励金 (一時金)

① 3 年次特別給付金 30,000 円

② 交換留学給付金 100,000 円 (協定校への留学で、期間中の単位認定可能なもの
大学より留学届と証明書を提出し帰国後レポート提出)

③ 成績優秀者賞 50,000 円 (全学年対象。榎山奨学財団規定 GPA 上位者)

4. 募集時期および選考・通知方法

通知方法・・・全てメール

各指定大学資料送付・・・3月中旬（新規募集と継続審査について）

新規募集書類締切・・・2026年7月13日財団必着（※JASSO 振込日確認後）

新規採用選考・・・当財団選考委員による選考委員会

選考結果・・・7月末（各大学学生部を経て本人に通知）

採用者書類・・・8月21日必着（未提出は採用辞退とみなします）

他財団との併願状況を確認の上、送付願います

初回振込み・・・8月末（採用書類が整った学生のみ）

大学への提出期限：2026年6月19日（金）16時
提出場所：美術学部教務係、音楽学部学生募集係、
または各校地事務室
音楽環境創造科の方は音楽学部学生募集係に提出してください

5. 応募書類について

下記 ～ の書類を上記期限までに大学へ提出してください。
学内選考の結果は、6月30日までに通知いたします。

① 奨学生推薦調書（様式1） 指導教員に記入の依頼をすること。

*大学で作成願います。学長印は不要です

② 高校の調査書（原本）

③ 願書・履歴書（様式2）

*写真は、縦4.5x横3.5 JPEG 700X900 ピクセル以上のデータを貼付けてください

④ 身上調書（様式3）

*JASSOを含む他の団体への申込状況を記入してください

*本人名義の口座情報を記入してください

⑤ 家計維持者および配偶者全員の「所得証明書」または「住民税課税証明書」

2026年6月以降発行される、最新のもの
(2027年1月1日～2027年12月31日までの所得が記載されているもの)

⑥ 住民票（同一世帯全員分）

⑦ 作文（様式4）

財団書式用紙2枚1000字から1200字程度

テーマ「将来の夢について。その理由と今後の具体的な努力目標等」

以上、提出書類は奨学生採用審査に使用し、財団が保管・管理します。審査後は財団活動趣旨に基づいて使用する事があります。（会報誌「かしの芽」など）提出書類の返却はいたしません。

6. 奨学金の休止・停止・廃止

- (1) 奨学生が休学し、または長期にわたり欠席をしたとき
- (2) 学業または生活行動などの状況により指導上必要があると認めたとき
- (3) 傷病等の事由により成業を継続する見込みがなくなったとき
- (4) 学業成績または素行が不良となったとき
- (5) 奨学金を必要としない理由が生じたとき
- (6) 在学中処分を受け学籍を失ったとき
- (7) 財団が定める必要提出書類を期日までに提出できないとき

7. 奨学生の義務

- (1) 給付型奨学金のため返済の義務はありません
- (2) 奨学生は毎年度末に継続審査書類として、学業成績証明書、生活状況報告書および学生生活報告書を理事長宛に提出しなければならない
- (3) 奨学金受領書および近況報告書を財団が指定する用紙に指定した期日までに提出しなければならない
- (4) 学業に励み、健康に注意して奨学生に相応しい態度と行動を取らなければならない
- (5) 当財団の奨学金給付規定その他の規程を守り、当財団及び大学の指示に従い必要な手続きや連絡を怠らない
- (6) 奨学生は当財団が主催する会合には原則出席するものとする。またその際の交通費や会合費は全て財団負担とします
- (7) 新規採用された奨学生は「新入生オリエンテーション」に出席すること

本件に関する連絡先
学生課奨学係 担当：今村
Tel.050-5525-2070
E-Mail:syogaku@ml.geidai.ac.jp

1. 趣旨

この奨学金は、当財団の定める指定大学の学生で学業優秀、品行方正、身体強健で修学意欲がありながら、経済的理由により修学が困難な者に対し奨学金を給付することによって、社会的に有用な人材を育成することを目的とします。

2. 応募資格と併給について

応募者は、学業・人物ともに優秀でかつ修学可能な心身を持ち、学資の支援を必要とし、次の全ての条件に該当する者としてします。

- (1) 各指定大学一年次に在籍する者で、面接を受け推薦された者。
- (2) 大学を卒業または退学後、再び大学に入学した者は除く。
- (3) 財団の会合に参加し、円滑に交流が可能な者。

(4) 他の育英奨学事業を行う民間財団等の奨学金と併給は不可。

・日本学生支援機構について

①第3区分・第4区分の給付・貸与・授業料減免 →併給可

②第1区分・第2区分の給付のみ →併給不可

・学内奨学金や地方公共団体奨学金は給付・貸与共に併給は可。

(5) 当財団主催の「新入生オリエンテーション」への参加を厳守とします。（2026年度は9月27日（日）に行います）

3. 応募および給付内容

(1) 応募可能人員 各大学2名まで

(2) 採用人員 20名程度（指定大学40大学より応募された人員より選考）

(3) 給付月額 60,000円

(4) 給付期間 大学入学後 連続する4年間

(5) 給付方法 応募書類に記入した銀行口座（本人名義に限る）に送金

(6) 給付スケジュール

第一回 8月末日（4, 5, 6, 7月分）※2年次から初回のみ6月末日

第二回 9月末日（8, 9月分）

第三回 11月末日（10, 11月分）

第四回 1月末日（12, 1月分）

第五回 3月中旬（2, 3月分）

(7) 奨励金（一時金）

① 3年次特別給付金 30,000円（新制度採用者に限る）

② 交換留学給付金100,000円（協定校への留学で、期間中の単位認定可能なもの。新制度採用者に限り、大学より留学届と証明書を提出。帰国後レポート提出。）

③ 成績優秀者賞 50,000円（全学年対象。樫山奨学財団規定GPA上位者）

4. 募集時期および選考

新規募集書類締切

2026年6月19日（金）16時 大学必着

美術学部教務係、音楽学部学生募集係、または各校地事務室
音楽環境創造科の方は音楽学部学生募集係に提出してください

新規採用選考・・・当財団選考委員による選考委員会

選考結果・・・7月末（各大学学生部を経て応募者全員に通知）

奨学金申込書兼誓約書・・・8月21日必着

他財団との併給・併願状況をご確認の上期日までにメールで提出

初回振込み・・・8月末日

5. 応募書類について

~~下記の書類をExcel・~~

下記 ～ の書類を上記期限までに大学へ提出してください。
学内選考の結果は、6月30日までに通知いたします。

①奨学生推薦調書（様式I）

*大学学生部で面接し作成願います。

②高校の調査書（原本）

						<div style="text-align: center;">様式 Ⅰ</div>	
公益財団法人 樫山奨学財団 宛							
奨学生推薦調書（大学作成）							
大 学 字 部 科							
ふりがな 氏名							
面接所見（面接をしていただき第一印象や態度、特筆すべきところ等を具体的にお願いします） 							
上記の者は、学業、人物ともに優秀で、かつ健康であって、学資の援助をすることが必要であるものとめられますので、樫山奨学財団の奨学生として推薦いたします。							
年 月 日							
所見記載者 御校職・御氏名							
公益財団法人 樫山奨学財団							

③奨学生願書・履歴書（様式2）

* JASSO以外の併給不可の団体への申込状況を記入してください

*本人名義の口座情報を記入してください

*写真は縦3.5x横4.5 JPEG 700X900ピクセル以上のデータを貼付けてください

公益財団法人 梁山英字財団 宛		願 書 ・ 履 歴 書				様式 2	
写真貼付欄		年 月					
横3.5cm×縦4.5cm JPEG 700×900ピクセル以上		ふりがな					
		氏 名					
		生年月日		年 月 日		(満 才)	
		国 籍					
		出生地		本籍地			
ふりがな 現 住 所		〒 -					
		携帯電話					
		E-mail					
ふりがな 家 族 住 所		〒 -					
		携帯電話					
		E-mail					
学 歴	年 月						中学校 卒
	年 月	高等学校		科		入学	
	年 月	高等学校		科		卒業	
	年 月	大学		学部		学科入学	
年 月		卒業予定 (最短期限)					
学内活動		学外活動					
受賞履歴・取得資格		趣味・特技					
長 所		短 所					
家庭、社会、人生に対する考え方							
大学でどう学ぶか・今後の目標等							

※ 本人 Email、携帯電話は必ず連絡のつく連絡先を記載してください。

公益財団法人 梁山英字財団

*JASSOを含む他の団体への申込状況を記載してください

2026年6月以降発行される最新のもの

公益財団法人 櫻山奨学財団 宛										様式 3	
身 上 調 書											
・ 家族（家計維持者には続柄に○を付けてください）											
続 柄	ふりがな 氏 名	生年月日	現 住 所	同居○ 別居×	職業・勤務先・ 通学校名・学年	合計所得金額（万円）					
本人		・ ・									
父		・ ・									
母		・ ・									
家庭の状況				生活の状況その他特記事項							
採用された場合の 奨学金振込口座		銀行 支店									
		普通 口座番号				口座名義 本人 ※奨学金給付口座は本人名義に限ります					
学 費 等 の 状 況											
家庭からの送金		有の場合→送金額		円/月	送金内訳→		生活費に充当・学費に充当				
通学区分		自宅通学 ・ 自宅外通学									
学内奨学金		有 ・ 無	有の場合 → 内容を詳しく（ ¥ /月）								
			授業料 入学金 免除 減額 →（ %）								
日本学生支援機構 （出願状況に○）		給付	第1区分	第2区分	第3区分	第4区分	出願予定なし				
		貸与	第1種	第2種	/						
他財団奨学金申込状況 （予定を記入してください） ※借給不可		有 ・ 無		有の場合 月額 ¥							
				団体名			採用結果予定日				
※ 2026年6月以降に市区町村発行の「課税証明書」（家計維持者および配偶者）を添付											

※ 2026年6月以降に市区町村発行の「課税証明書」（家計維持者および配偶者）を添付

財団書式(30字×20行)用紙1,000字以上1,200字以内のデータを入力
テーマ「将来の夢について。その理由と今後の具体的な努力目標等」

以上、提出書類は奨学生採用審査に使用し、財団が保管・管理します。審査後は財団活動趣旨に基づいて使用する場合があります。（会報誌「かしの芽」など）提出書類の返却はいたしません。

[illegible]

30字×20行 2枚分
(1,000字～1,200字以内)
より具体的な内容を記載
してください

2026年9月27(日)
新入生オリエンテーション
の参加が採用条件

所得（課税）証明書（扶養者および配偶者）

××年度

市民税・県民税課税証明書

住所	〇〇市〇丁目〇-〇
氏名	〇〇 〇〇
賦課期日の住所	〇〇市〇丁目〇-〇

× × 年度		所得 の 内 訳	医療費控除	× × × 円	課税標準額		
所得 の内 訳	(給与収入)		× × × 円	社会保険料控除	× × × 円	総所得金額	× × × 円
	給与所得		× × × 円	生命保険料控除	× × × 円	株式等譲渡所得	× × × 円
	(公的年金収入)		× × × 円	扶養控除	× × × 円		
	雑所得		× × × 円	基礎控除	× × × 円		
	不動産所得		× × × 円	所得控除計	× × × 円		
	株式等譲渡所得		× × × 円	* * 以下余白 * *		年税額	
	合計所得金額		× × × 円			税額控除 (市民税)	× × × 円
	* * 以下余白 * *				税額控除 (県民税)	× × × 円	
					均等割 (市民税)	× × × 円	
				均等割 (県民税)	× × × 円		
				所得割 (市民税)	× × × 円		
				所得割 (県民税)	× × × 円		

控配		扶養人数				障害		本人			
		老人	特定	老人（内同居）	16歳未満	特別（内同居）	その他	特別障害	その他	寡婦(夫)	勤労学生
		人	人	人	人	人	人				